

つながりの中でくらす  
望まれた人として生きる  
自分らしく生きていく



No. 41

2014年7月発行



## バーベキューをしました

日時：2014年5月31日(土) 15:30~17:45

場所：鶴見緑地公園(花博記念公園) バーベキュー場

参加者：障害をもつ子ども5名と 家族8名、学生ボランティア9名

5月の月一(ツキイチ)イベントは、バーベキューをしました。放課後等デイサービスを立ち上げて間もないこともあり、保護者の方々との交流もできればと考えて開催しました。子どもと学生さんは午後1時ころから、楽童ほうぷで、野菜を切ったりして準備をしました。ご飯を炊いて、おにぎりも作りました。会場の予約が夕方近くしか取れなかったのですが、とても暑い日でしたので、お昼時でなくて幸いでした。事務所から、市営バスに乗ってバーベキュー場に向かい、現地集合の方々と合流して、にぎやかにバーベキューを楽しみました。子どもから、「コレ、お母さんの!」と、おにぎりを渡されたお母さんたちは嬉しそうでした。中高生の保護者は、学校のことや進学のことなどについて情報交換をされていました。今後、保護者向けイベントも企画していきたいと思います。

### <ボランティアの感想から>

- ・一緒にしたほうが良いこと、僕たちがしないといけないこと、子どもができることを見分けることの大切さを感じました。子ども達とたくさん話したり遊んだりできて楽しかったです。
- ・車いすの子どもでバスに乗るのが初めてで緊張しました。最後の方にお腹いっぱい眠くなったのか、ぐずってしまって、スタッフの方に距離をとって見てと言われ、してみると、本人が自分の力で落ち着いてきて、やさしく接することだけが良いことじゃないんだなと感じました。
- ・バーベキュー場に着くまでは走りだしたりタックルしてきたり、大変だったけど、結構スキンシップも取れて楽しかったです。みんな元気があって話すのも楽しかったです。へトへトになったので、体力向上を目指したいと思います。



# 京セラドームに野球をみにいこう！

日 時：2014年6月14日（土）11：00～17：45

参加者：障害をもつ子ども5名、学生ボランティア7名

6月の月一イベントは、京セラドームに野球をみにいきました。野球に関心のある子どもも、とにかく、電車に乗って、野球場に行く体験をしようということで企画をしました。バックネット裏の特等席チケットが入手できたので、子どもたちは貴重な体験をすることができました。オリックス対中日の試合を観戦しました。ご飯と飲み物とポップコーン付きです。試合に熱中する子、野球より食べ物に集中する子、外のショッピングセンターに惹かれる子、それぞれの時間の楽しみ方をしました。野球に関心のない子どもが、野球場に感動し、選手の名前と出身地(国)を覚えて帰ってきました。野球場から早々に出て、ショッピングセンターでペットを見たり雑貨を見たりする子どももいました。試合は長時間に及ぶので、途中で切り上げて帰りました。

ボランティアは、4月5月のイベントに参加してくれた学生さんもいて、子どもとの関係や、スタッフとの関係も、少しずつできてきました。継続していくことが大切だと思っています。子どももボランティアも、体験を広げる学びの場となればと思います。4月から、イベントのたびに猛暑です。晴れ男がいるとか。暑さ対策をしながら、お出かけしたいと思います。

## ＜ボランティアの感想から＞

- ・ 仲良くなれるか心配でした。最初はイタズラばかりしてきましたが、徐々に話せるようになりました。野球観戦はスムーズに動け、会場の迫力を楽しんでいました。友だちとも仲良くできていました。
- ・ 野球をみるというより、ご飯、ポップコーンを食べるのが楽しそうでした。途中、一緒に手をたたいて応援したり、ホームランの際にはハイタッチをしたりと楽しそうな一面も見られました。ジュースがなくなったらしんどくなったみたいだったので、もっと早い目に声をかけてもっと楽しめる方法を考えたらよかったと反省しました。
- ・ 野球に興味があまりなかったようで、球場では退屈そうにしていました。そのため、早い段階でギャラリーや外の探索をしました。時計を何度も気にしていました。もう少し、興味をひけるようなかわり方ができればよかったと思います。
- ・ 初めての活動だったので少し緊張していましたが、子どもが積極的にかかわってきてくれとても楽しかったです。野球観戦では、ペーニャが出てきたとき、喜んでいました。最後に感想を聞くと、楽しかったと言ってくれたので良かったと思いました。



# 放課後等デイサービス「楽童ほうぶ」報告

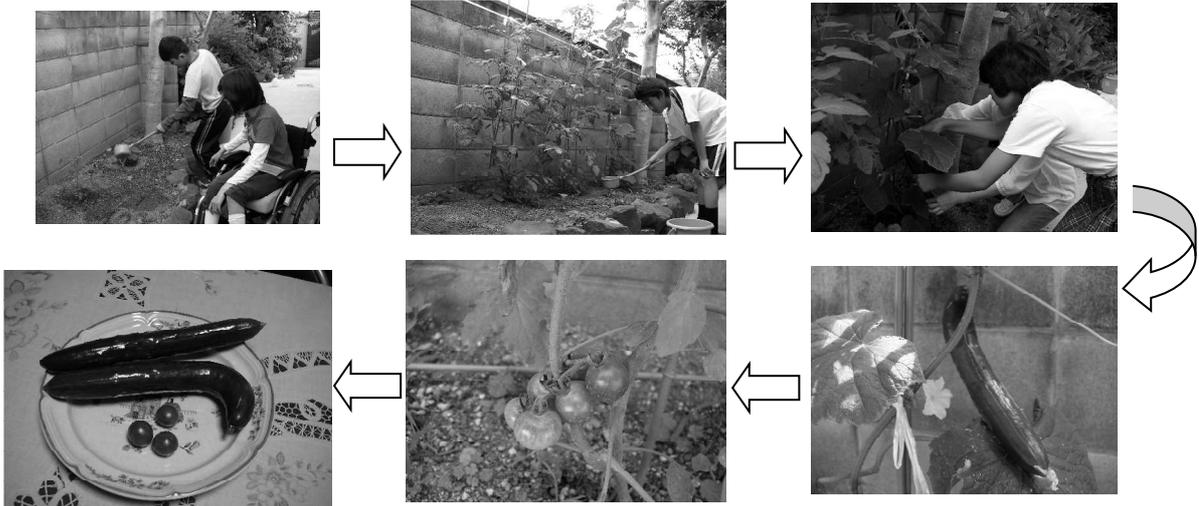
少しずつ子どもが増えて活動が広がってきました。子ども同士の関係も面白くなってきました。5月にはお誕生日会を開催しました。6月7月は、旭区社会福祉協議会のボランティアビューローから紹介していただいたボランティアの方に、お琴を習ったり、七宝焼きを教えていただいたりしました。旭区の障害者の交流の場である「和んで座談会」にも参加し、音楽会を楽しみました。菜園のきゅうりとミニトマトの収穫が始まりました。クッキングをして素麺や手巻き寿司に使いました。おやつにそのまま食べたり、チーズとミニトマトのピザ風トーストを作ったりしました。

また、放課後等デイサービスに義務付けられている児童発達支援計画の作成とは別に、5月からは、「個人将来計画」の作成を始めました。「個人将来計画」は、誰もが地域で自分らしく生活していくことを目指していくための計画です。子どもを中心として関係者が集まり、本人の思いをもとに前向きに楽しく話し合うワークショップを開いています。ワークショップの内容をもとに、将来に向けて、いま必要なことを計画にします。

そして、6月からは、「楽童ほうぶだより」の発行を始めました。毎月の活動のようすを写真いっぱいにご保護者の方々にお伝えしています。地道に丁寧に、活動していきたいと思っています。みなさん、温かく見守ってくださいね。

## 菜園便り

5月10日ご近所さんにいただいた、ミニトマト2株ときゅうり1株の苗を植えました。そして、6月24日に初収穫。次々と大きなきゅうりがなりました。クッキングをして食べました。ミニトマトは、緑色の実がたくさんなっています。色づくのが楽しみです。



## お琴にチャレンジ

お琴を教えたいというボランティアの方を旭区ボランティアビューローに紹介していただき、お琴にチャレンジすることになりました。初回は2名の子ども



が体験しました。聴くことはしたいけど、お琴に触れるのは尻込みする子どもは、さくらが聞きたいとリクエスト。生の音色を聴くことも素敵な体験です。今後も体験を重ねていきたいと思います。また、音楽が好きなお子が多いので、音楽を楽しめる活動もできればと思います。音楽ボランティアをしてくださる方、ご連絡ください！



## 七宝焼きを始めました

「七宝焼きの道具、ありませんか？」と声をかけていただき、「七宝焼きができればいいけど、どんなふうにやるのか想像もつかないし…」と思っていたら、技術も伝えてくださるといので、お願いすることにしました。根気と手先の器用さがいりそうな作業で、子どもたちにできるかしらと不安でしたが、5名の子どもが参加して作品を作りました。窯をくださった牧野さんが指導に来てくださいました。大阪工業大学の女子学生さん2名がボランティアに来てくれました。子ども達が使えるような、バッチと髪留め(ゴムを通して使う物)を作成することにしました。すごく集中して作成する子、バッチをリュックのどこにつけようかと嬉しそうに迷う子、「上手にできなかったから次はいいのを作るぞ」ともう次回を楽しみにする子。できあがった作品を子どもたちが嬉しそうに手にするのを見て満足していたスタッフは、子ども達を送り出した後で、作品の写真を撮るのをすっかり忘れていたことに気づきガックリしました。次回は、必ず、作品をご紹介しますね。



## 個人将来計画ワークショップを開催

5月30日と6月13日に個人将来計画ワークショップを開催しました。いずれも、この春に中学生になった子どもです。それぞれ、学校の先生が参加して下さり、また、他の福祉サービスを利用しているお父さんは、事業所の方も参加していただきました。子どもを取り巻くいろんな機関が連携していく機会にもなればと思います。そして、作成した計画を学校や家庭や事業所などで活用してもらえたらうれしいです。引き続き、7月以降も、子どもが主人公のワークショップを開催していきたいと思っています。

## ボランティア募集中！

車による送迎をしていないので、スタッフが徒歩で子どもの迎えに行くことがあり、人手が足りません。楽童ほうぷで、子ども達と遊んだり、お留守番をしたりしてくださる方を募集中です。週1回、月2回でも、ご都合よいペースで、1～2時間でも良いです。

また、夏休みになるので、勉強を教えてくれるボランティアも募集しています！

## ● 地域情報 掲示板 ●

### あさひあったか座

4月にリニューアルオープンをした「あさひあったかきち」では、毎月恒例の「あさひあったか座」が再開されました。4月から毎月第3土曜日の午後で開催されています。音楽演奏や歌、手品など、毎回、地域のボランティアの方々が特技を披露されています。8月は、あさひあったか座はお休みです。次回は、9月20日です。出演者も募集しています！

ぜひ、「あさひあったかきち」にご来店ください。

お問い合わせ：あさひあったかまちづくり計画をすすめよう会事務局

旭区役所保健福祉課（地域福祉） 6957-9857

旭区社会福祉協議会 6957-2200



### 第22回 和んで座談会 「和んで音楽会」開催

日時：6月7日（土）13時30分～15時30分

会場：大阪府立旭高等学校 体育館

参加者：約80名 高校生ボランティア：90名（吹奏楽部50名、他40名）

毎回、趣向を凝らして開催されてきた、地域の障害児者の交流の場「和んで座談会」、第22回になりました！今回は、旭高校の協力を得て、吹奏楽の演奏がありました。演奏をリラックスして自由に聴いて、身体で楽しむ音楽会です。手作り楽器の作成をしたりして楽しむこともできました。たくさんの参加があり盛り上がりました。継続は力なり、です。次回は、12月におもちつきを計画中的のこと。みなさん、次回もお楽しみに！

### 第6回 子育てわいわい広場 in ASAHI

日時：7月3日（木）10時～12時 会場：旭区民センター 大ホール小ホール

主催：旭区子育てサロン連絡会、旭区保健福祉センター、旭区社会福祉協議会、あさひあったかまちづくり計画推進委員会

参加者：351名

今年も「子育てわいわい広場」が開催されました。朝からあいにくの雨でしたが、たくさんの親子が楽しい時間を過ごしました。バルーンアートや手遊びに体操、絵本の広場、おもちゃ病院にリサイクルショップ。あそびのコーナーでは、魚釣りゲーム、手作りおもちゃコーナー、大型遊具など盛りだくさん。子育て相談、健康相談、歯の相談と相談コーナーも充実していました。協力団体も18団体になりました。

子育てをする家族や子どもたちにあたためたい旭区になっていくことを願って、「子育てのネットワークを作りませんか」と、区内を走り回った11年前。翌年、当NPO法人を立ち上げ、子育てお助けマップを発行しました。その後、アクションプラン（あさひあったかまちづくり計画）で子ども班の活動が始まり、区内の子ども関連の施設や団体がつながって、あさひの輪の例会が始まりました。子育てわいわい広場は区の恒例行事となり、今年、子育て安心ネットワークが立ち上げられました。地域社会みんなで子育てを。それは、子どもや家庭の状況で分けられることなく、全ての子どもと家族に対して！と願っています。





## 七夕に願いごと

～ こんなことができたならな ～



「野球が上手になりますように」「嵐のコンサートに行く」、短冊に子どもたちが書いた願いごとをほほえましく見ました。子どもや家族に関わったり、相談の仕事をしたりしていると、子育て中の家族が抱えるたくさんの課題が見えてきて、制度にはないけど、こんなことができたならな～、こんなサポートがあったらな～と、いろんな想いがわいてきます。

以前、不登校支援のネットワークを立ち上げて活動しましたが、行政の組織が変わり継続できなくなっていました。不登校といわれる子どもたちだけではなく、さまざまな要因で学校に通うのが難しい子どもたちがいます。ちょっとしたサポートがあれば、登校できるかもしれない。早い時期にちょっとしたサポートがあれば、辛い思いをしなくてすむかもしれない。旭区地域自立支援協議会の子ども部会では、旭区独自で登校が困難な小学生の支援事業をしようと話し合いました。区から予算が出るかどうかが一番の課題ですが、来年度の事業として提案をすることになりました。いつかできたらいいな～その1、登校支援の事業。区長さんは、大阪市一子育てしやすい区を目指すとっておられるので、理解していただけるかな…。いい報告ができるといいな～。

先日、地域の子育て情報を求めて電話がかかってきました。0歳の障害をもって生まれた子どもさんのお母さんでした。出会いの場を求めておられました。就園前の子どもや保護者は、どこでどうしているのだろうと、ずっと思ってきました。療育の場に通っているのでしょうか。でも、私は、障害をもつ娘が幼いころ、療育的な支援以上に、先輩保護者や子どもに会いたかったです。娘がどんなふう to 育っていくのか全く予想のつかない中で、当事者の家族から話が聞きたいと思いました。小さな子どもを育てているお母さんたちが集う場が、地域の中にたくさんできてきました。けれど、障害をもつ子どもを育てている家族がその中に入るのは勇気がいります。いつかできたらいいな～その2、就園前の子どもと親が、障害のあるなしに関わらず集う場ができたならな～と思います。

手話サークルもできたらいいな～、ヨガ教室ができたらいいのにな～、文庫もできそうだな～、あったかきち2号店が開けたらいいのにな～、たくさんのできたらいいな～、です。いつか、放課後等デイサービスの子どもたちが使用しない時間帯に、いろんな集いの場ができたらいいと思います。七夕に願いを込めて！



梅雨が来て、事務所の庭はあっという間に雑草がいっぱい。春に草引きしたばかりなのに。庭の手入れも大変です。

前号で、物品カンパの願いをしましたところ、ジュースや扇風機をいただきました。本当に、ありがとうございます！引き続き、会議用机、ハンドミキサー、ホットプレート、食器類、スコップなど、ご家庭や事務所や倉庫で眠っている物品をご提供、ご協力をお願いします！

